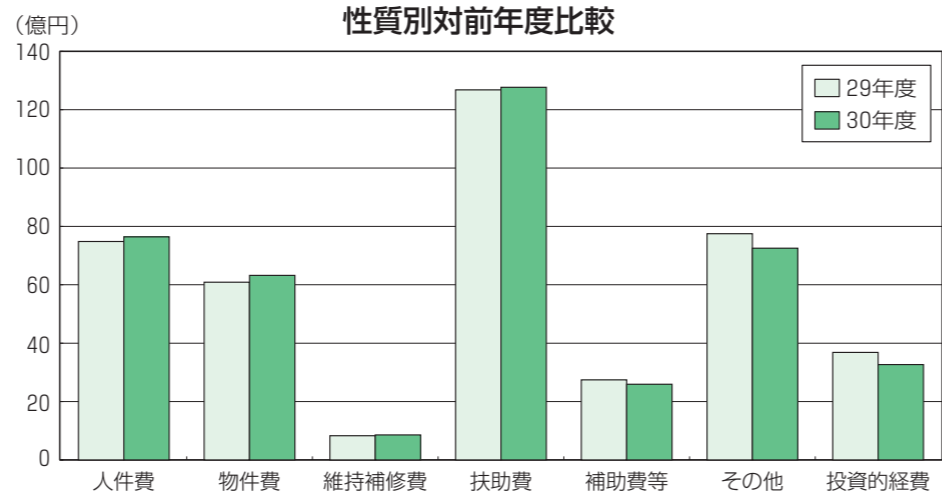
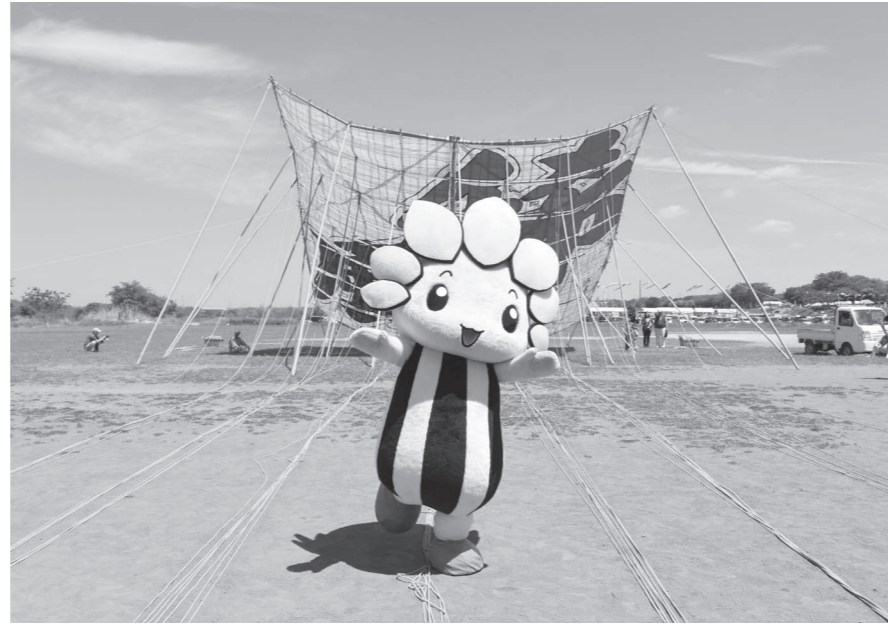


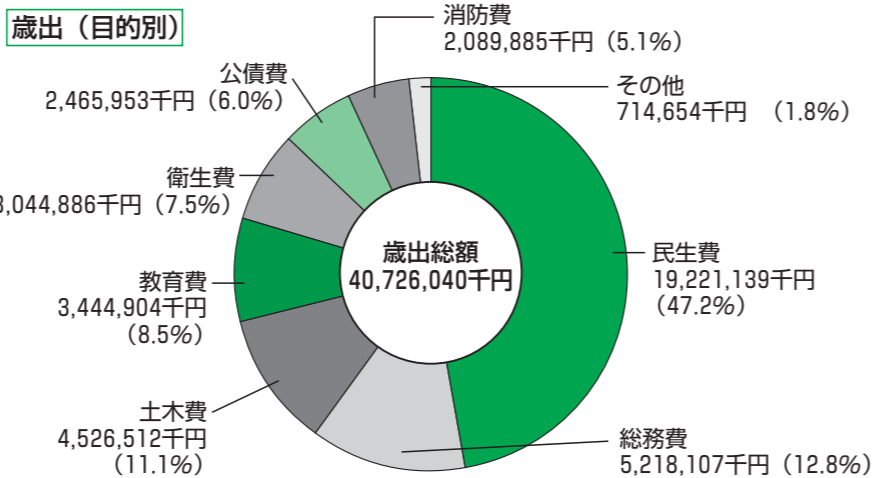
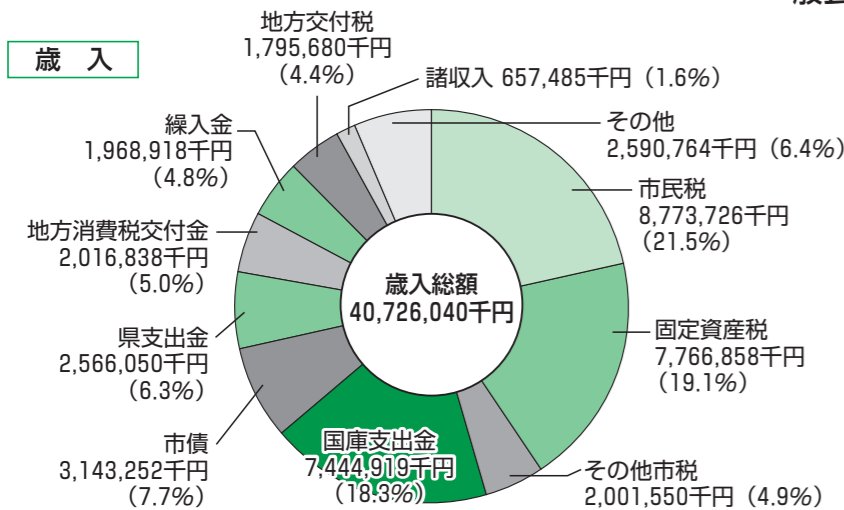
平成30年度 当初予算総額 720億3,350万3千円

平成30年度当初予算が、3月の市議会定例会で可決されました。一般会計の予算額は407億2,604万円で、前年度比1.3パーセント、5億4,272万2千円の減となりました。また、一般会計と三つの特別会計、二つの公営企業会計を加えた市の予算総額は720億3,350万3千円で、前年度比3.9パーセント、29億2,321万6千円の減となっています。

区分	平成30年度	平成29年度	前年度予算との比較(伸び率)
一般会計	40,726,040	41,268,762	-542,722 (-1.3%)
特別会計			
国民健康保険事業	13,417,936	16,061,068	-2,643,132 (-16.5%)
介護保険事業	8,437,273	8,408,323	+28,950 (+0.3%)
後期高齢者医療保険事業	1,443,569	1,410,183	+33,386 (+2.4%)
小計	23,298,778	25,879,574	-2,580,796 (-10.0%)
公営企業			
水道事業	3,532,044	3,318,473	+213,571 (+6.4%)
公共下水道事業	4,476,641	4,489,910	-13,269 (-0.3%)
小計	8,008,685	7,808,383	+200,302 (+2.6%)
合計	72,033,503	74,956,719	-2,923,216 (-3.9%)



一般会計歳入歳出構成図



市民一人当たりの年間支出 (カッコ内は対前年度増減額)

歳出合計312,108円

民生費	総務費	土木費	教育費
147,303円 (-2,424円)	39,990円 (+1,745円)	34,689円 (+6,910円)	26,400円 (+138円)
高齢者や障がい者への生活支援、保育所の運営など福祉のために	住民登録、選挙、交通安全対策、環境対策などに	道路、河川、公園などの整備のために	小・中学校での教育、生涯学習などに
衛生費	公債費	消防費	その他
23,335円 (-1,787円)	18,898円 (-1,157円)	16,016円 (-8,564円)	5,477円 (+134円)
ごみ処理や市民の健康の維持・増進などに必要な事業のために	市の借金の元金と利子を支払うために	消防、救急活動、防災など市民の安全を守るために	農業、商・工業の振興、議会運営などに

用語解説

歳入	税	市民税や固定資産税などの市に納められる税金
国庫支出金	国から交付される補助金や負担金など	
市債	公共施設の整備などをすときに借りる市の借金	
県支出金	県から交付される補助金や負担金など	
地方消費税交付金	県に納められた地方消費税の2分の1に相当する額を、市町村の人口および従業員数で案分して、各市町村に交付されるお金	
繰入金	積み立てられた基金などから引き出すお金	
地方交付税	国税として納められた後、地方公共団体の財政需要により配分される税金	
諸収入	他の歳入科目に含まれない収入で、延滞金、雑入など	
その他	使用料、手数料など	

歳出 (性質別)	人件費	市職員給与、市議会議員報酬などの経費
物件費	臨時職員賃金、業務委託料などの経費	
維持補修費	公共施設などの効用を保全するための経費	
扶助費	生活保護、児童手当、医療扶助などに支出される経費	
補助費等	負担金、補助金、交付金などの経費	
その他	公債費や繰入金などの経費	
投資的経費	道路の整備や公共施設建設などのための経費	

※歳出(目的別)の用語説明は、左記の「市民一人当たりの年間支出」を参照してください。

9つの将来目標と主な施策

1 笑顔あふれる 健やかなまち

- (新規) 母子健康包括支援事業 2,009万円
妊産婦、乳幼児の総合的な支援窓口である「子育て世代包括支援センター(ネウボラざまりん)」を設置する。従来からの妊婦健診、乳幼児健診、相談事業に加え、産婦健診、産後ケア事業など、乳幼児の健全な育成と母親の育児不安の解消を図るために。
☆財源内訳 国庫支出金 757万円
県支出金 288万円
一般財源 964万円
- (拡充) 小児医療費助成事業 4億5,073万円
事業の対象者を小学校6年生修了から中学校3年生修了までへと拡大するために。
☆財源内訳 県支出金 6,655万円
一般財源 3億8,418万円

2 支え合い 思いやりに満ちた やすらぎのまち

- (拡充) 地域少子化対策推進事業 1,333万円
妊産婦および乳幼児とその保護者に対して、妊娠・出産・育児に関する各種サービスの提供や助言、指導、情報提供などを包括的に実施し、妊娠期から子育て期にわたって継続的にサポートする「子育て世代包括支援センター(ネウボラざまりん)」を設置し、子どもに関する各種相談のワンストップ窓口の機能を備えるために。
☆財源内訳 一般財源 1,333万円
- (拡充) 意思疎通支援事業 631万円
平成30年4月から、聴覚障がいおよび音声・言語機能障がいの方の相談・手続きにおける意思疎通を容易にし、障がい福祉課の窓口、庁内の手話通訳および手話奉仕員の派遣コーディネーターを行う専任手話通訳者を配置するために。
☆財源内訳 国庫支出金 315万円
県支出金 158万円
一般財源 158万円
- (拡充) 生活困窮者自立支援事業 4,349万円
任意事業の「子どもの学習支援事業」について、新たに「学習支援の場づくり」を行うために。
☆財源内訳 国庫支出金 2,758万円
一般財源 1,591万円
- (新規) 放課後児童健全育成事業補助事業 1,054万円
児童ホームの待機児童対策として、民間事業者を活用し、放課後児童健全育成事業の届出事業者に対して、運営費などの補助を実施するために。
☆財源内訳 国庫支出金 351万円
県支出金 351万円
一般財源 352万円
- (拡充) 児童ホーム管理運営事業 1億4,867万円
保護者からの要望が多い延長保育を、平成30年9月に実施するために。
☆財源内訳 分担金及び負担金 30万円
使用料及び手数料 4,407万円
国庫支出金 2,586万円
県支出金 2,586万円
一般財源 5,258万円
- (継続) 民間保育所助成事業 3億3,627万円
平成30年4月に認可保育施設「スマイルワールド保育園」と「マジオたんぽぽ保育園 相武台」の開設に伴い、保育所の運営を支援するために。
☆財源内訳 分担金及び負担金 10万円
国庫支出金 4,104万円
県支出金 7,799万円
一般財源 2億1,714万円
- (継続) 民間保育所整備助成事業 2億6,607万円
安心・安全な保育環境整備のため、「いその保育園」と「座間保育園」の施設修繕、「(仮称)入谷保育園」の平成31年4月新規開設に向けた施設整備、並びに、「栗の実保育園」の建て替えに伴う定員増の支援、県・市の補助金を活用し、「(仮称)ZCⅢ新設保育園」を再開発ビルの4階に新規開設に向けた施設を整備するために。
☆財源内訳 国庫支出金 1億8,089万円
県支出金 5,238万円
一般財源 3,280万円

3 共に考え 共に歩む 安心のまち

- (継続) 総合防災防備倉庫等整備事業 2億1,566万円
旧消防庁舎の鉄筋コンクリート造の庁舎を総合防災防備倉庫に改装し、資産の有効活用を図るために。
☆財源内訳 市債 1億2,810万円
一般財源 8,756万円
- (継続) 国際交流事業 558万円
姉妹都市である米国テネシー州スマーナ市の中・高校生を、受け入れる年であり、スマーナ市とのより強い絆を紡ぎ、国際親善大使との交流を実施するために。
☆財源内訳 繰入金 386万円
一般財源 172万円

4 のびやかに 豊かな心 はぐくむまち

- (継続) 小学校施設整備事業 6,389万円
施設の高齢化などに対応するため、中原小学校校舎外壁および屋上防水改修工事設計委託、立野台小学校家庭科室改修工事、ひばりが丘小学校1号棟給水管改修工事などを実施するために。
☆財源内訳 一般財源 6,389万円

目指すまちの姿「ともに織りなす 活力と個性 きらめくまち」の実現のため、「9つの将来目標」を立て、より効率的で質の高い行政サービスの提供ができるよう、目標に沿って次の通り事業を展開します。

- (継続) 学校図書館司書配置事業 1,915万円
確かな学力を育てるとともに、学校図書館を活用した探究学習や読書活動を通して豊かな人間性を培い、学校図書館司書を非常勤職員として配置するために。
☆財源内訳 一般財源 1,915万円
- (新規) 座間の大風映像記録作成事業 100万円
座間の大風揚げの伝統を後世に継承するため、大風作成や大風まつりなどの様子を取めた映像記録を作成するために。
☆財源内訳 一般財源 100万円
- (新規)(仮称)「高座海軍工廠と芹沢の地下壕」紹介案内板設置事業 115万円
芹沢公園内の高座海軍工廠に関わる「芹沢の地下壕」について、歴史遺産として市民をはじめ、来園者に紹介する案内板を設置するために。
☆財源内訳 一般財源 115万円
- (新規) 移動図書館車更新事業 999万円
移動図書館車を更新するために。
☆財源内訳 一般財源 999万円

5 暮らし快適 魅力あるまち

- (継続) 小田急相模原駅前西地区市街地再開発事業 7億2,428万円
平成31年度当初の開設に向け、本体事業の補助金に加え、「子育て支援施設」と「市民交流施設」の床購入費と内装工事費として。
☆財源内訳 国庫支出金 1億6,504万円
市債 460万円
一般財源 5億5,464万円
- (新規) 住居表示整備事業 3,001万円
住居表示審議会の答申に基づき、入谷地区において平成30年度は小田急線より東側の住居表示を実施するために。
☆財源内訳 使用料及び手数料 6万円
一般財源 2,995万円
- (新規) 仲よし小道再生整備事業 5,524万円
市道13号線の東原の「ろうきん前」交差点から、国道246号大和・厚木バイパス交差点までの道路西側の桜並木を5カ年で再生整備するために。
☆財源内訳 国庫支出金 2,335万円
市債 2,100万円
一般財源 1,089万円
- (継続) キャンプ座間返還地公園、広場、緑地等整備事業 1億3,235万円
キャンプ座間返還地に整備する公園の土地購入費として。
☆財源内訳 国庫支出金 6,641万円
市債 5,760万円
一般財源 834万円
- (継続) 北部地区総合交通対策事業 9,693万円
市道5号線改良に向けた用地取得や歩道設置工事を実施するために。
☆財源内訳 国庫支出金 193万円
市債 6,740万円
一般財源 2,760万円
- (継続) 南東部地区総合交通対策事業 4億3,610万円
戦略プロジェクト事業として、引き続き市道38号線道路改良に向けた用地取得と改良工事を実施するとともに、小松原、相模が丘地区周辺の交通環境改善を図るために。
☆財源内訳 国庫支出金 2,723万円
市債 3億6,250万円
一般財源 4,637万円

6 きよらかな水 大切に守るまち

- (継続) ひばりが丘地区雨水排水対策事業 6,724万円
ひばりが丘地区雨水排水対策工事(遊水池本体工事)を実施するために。
☆財源内訳 市債 5,040万円
一般財源 1,684万円

7 地球にやさしい 活力あるまち

- (継続) 地下水総合調査事業 612万円
平成29年度から5カ年をかけ、地下水総合調査および三次元水循環解析モデルの更新を行い、地下水・湧水の保全に有効な対策や施策に反映させるために。
☆財源内訳 県支出金 612万円
- (継続) ひまわりまつり補助事業 834万円
毎年多くの来場者で賑わう「ひまわりまつり」について、市の認知度向上を目指すとともにシティブロモーションの推進を図り、より一層効果的な事業展開のために。
☆財源内訳 一般財源 834万円
- (継続) 農業生産基盤整備事業 2,773万円
農作業の効率化と生産性の向上に資するため、農業振興地域内の市道や農業用排水路などの生産基盤の整備・改修を行うために。
☆財源内訳 県支出金 413万円
市債 860万円
一般財源 1,500万円

8 未来志向 柔軟な発想 確かな行政経営

- (継続) ファシリティマネジメント推進事業 408万円
公共施設再整備計画については、平成29年度から具体的な計画の作成のために。
☆財源内訳 一般財源 408万円

9 市民起点 的確な判断と行動 信頼される行政運営

- 計画推進のために必要な事業を継続して行っています。